

# 自民党政権が続けば

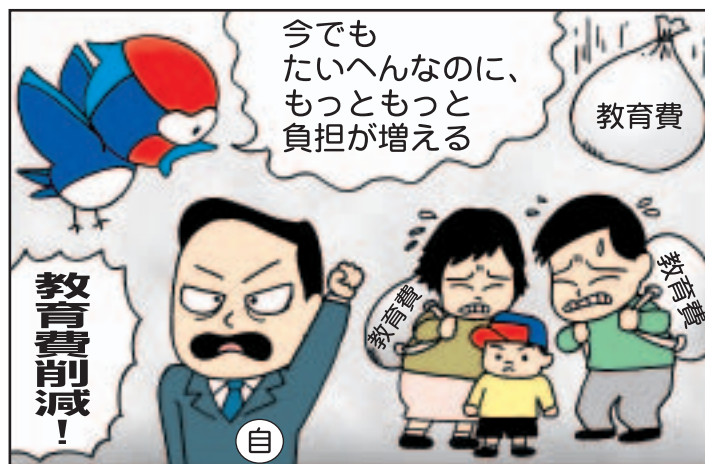
## 日本の教育は崩壊します!!



自民政権が続けば

先生の数が減らされます!

- ★ 政府・与党は、子どもの数が減っている以上に先生数を減らし、優秀な教員確保のための措置を廃止します。\*  
(※行政改革推進法55条3項及び56条3項に規定)
- ★ 先生が子どもたちと向き合う時間がますます減らされます。



自民政権が続けば

家計負担が増え続けます

- ★ 政府・与党は、歳出カットの対象に驚くことに教育をあげています。
- ★ 親の経済力や地域によって子どもの学ぶの機会に差がつきます。「教育格差」の世代間連鎖が深刻化しています。



自民政権が続けば

国の関与が強まります

- ★ 政府・与党は、「金を出さないが、口は出す」、地方分権に逆行します。
- ★ 国と地方、そして学校現場の責任体制をあいまいにしたまま、国の関与を強めようとしています。

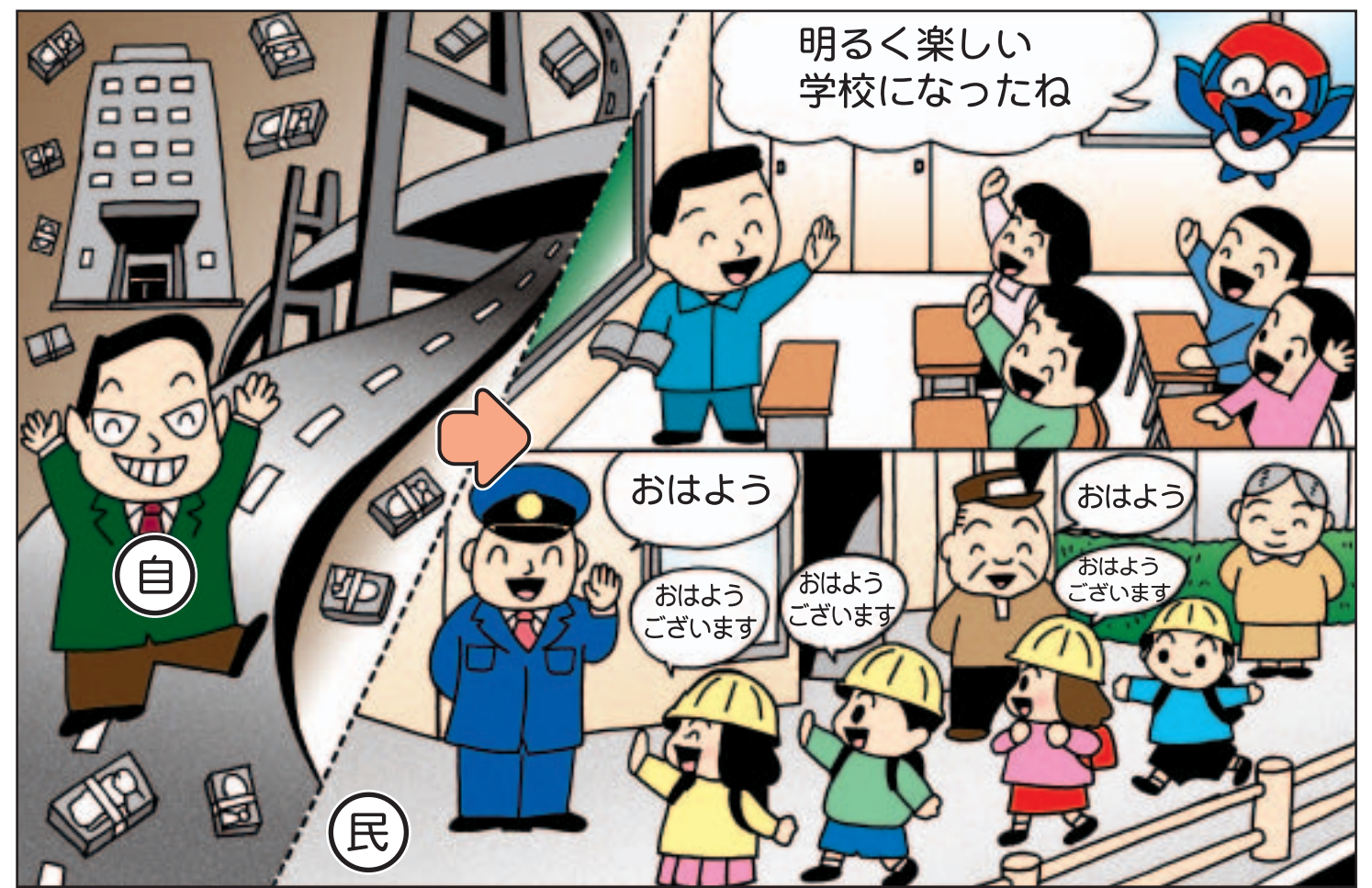
# 民主党が政権をとれば

## 教育の不安が解消します!!

### ～未来への投資である教育予算を増やします～

民主党の政策

1. コンクリートから人づくりへ予算をシフトします。
2. 幼児教育から高等学校までの教育費を無償化します。
3. 大学進学希望者全員に奨学金を貸与・給付します。
4. 教員の質と数を充実させ、少人数学級を実現します。
5. 公立学校を地域の人々が参画する『地域立学校』にします。
6. すべての人に学びの権利・機会を保障し、教育格差を是正します。



## 人づくり後回しの自民党

## 人づくり最優先の民主党





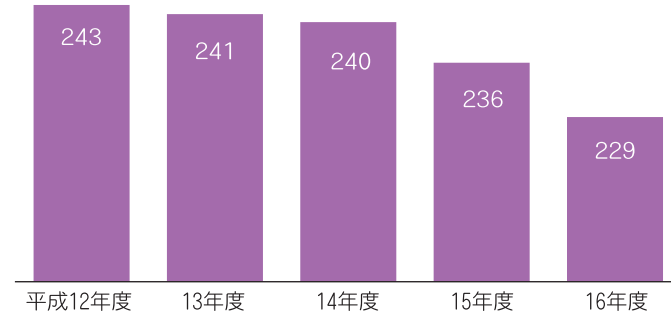
# 自民党のやってきたこと



## ● 教育予算の削減

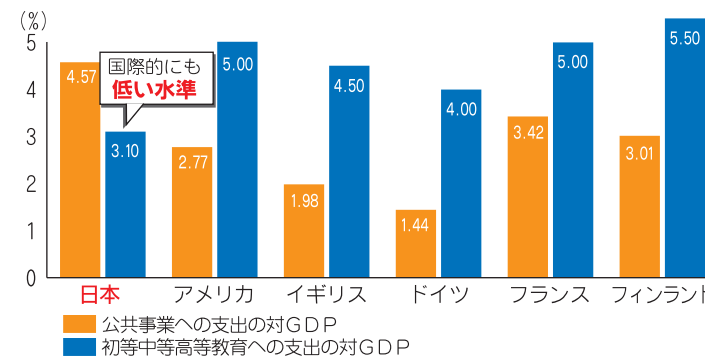
【文教費総額の推移】

(千億円)



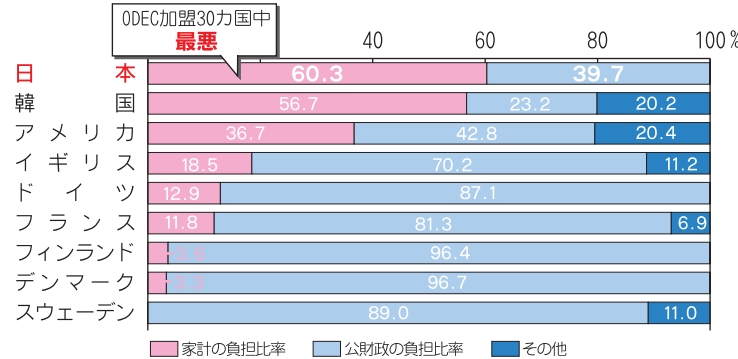
## ● 国際的にも低い教育費の割合

【公財政支出の対GDP比（国際比較）】



## ● 家庭の教育費負担増

【日本の高等教育費の家計負担割合（2003年）】



## ● いじめや未履修の問題を隠ぺい

★文部科学省は、1998年以降、いじめを主たる原因とする児童生徒の自殺をゼロ件としてきました。

【いじめ関連統計（文部科学省統計より民主党が作成）】

	2002年	2003年	2004年	2005年
いじめが原因の自殺件数	0	0	0	0
いじめ発生件数	22205	23351	21671	20143
児童生徒の自殺件数	246	274	252	210

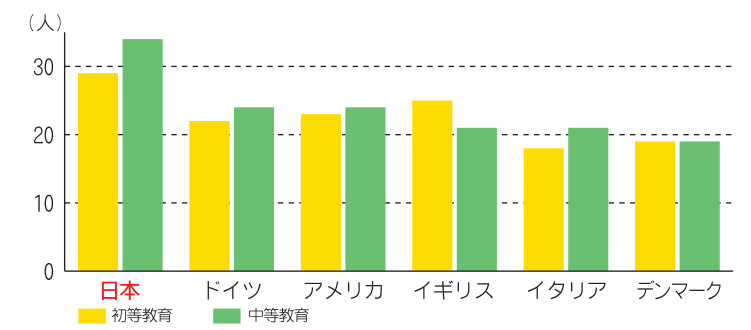
(調査対象：公立小・中・高等学校（一部特殊教育諸学校を含む）)

# 民主党が政権をとれば



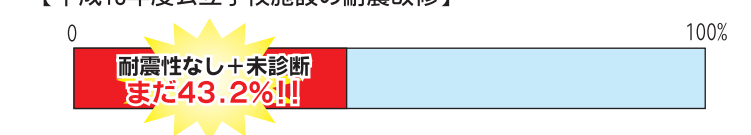
## ● 少人数学級を推進します

【教育段階別学級規模（2004年）】



## ● 安心・安全な学びの場をつくります

【平成18年度公立学校施設の耐震改修】



- ★公立学校施設の耐震改修を速やかにすすめます。
- ★学校における防犯・防災・事故対策を強化するため、学校安全専門員を配置するなど、万全な取り組みをすすめます。



## ● 情報の洪水から子どもをまもりま

- ★テレビやインターネットなど情報洪水の時代に生きる子どもたちが、情報のもつ意味を正しく理解し活用できる力を養えるような教育をすすめます。
- ★携帯電話などでの有害サイトを通じた、子どもへの悪影響の防止に取り組みます。



## ● 責任の所在を明確にします

【トップダウン形式の教育】  
(現状)



【学びの共同体】  
(民主党案)

